潮来市立潮来第一中学校



令和6年9月2日(月)発行 潮来市立潮来第一中学校図書室

ながつき

【長月】

「夜長月(よながつさ)」と呼ばれていたものが短くなり、「長月」に転じたという説が最も有力です。秋分を過ぎて日が短くなり、夜がだんだんと長くなっていく様子を表したものです。

他にも「稲刈月(いねかりづき)」や「稲熟月(いねあがりづき)」が転じたという説、「穂長月(ほながづき)」が略されたという説などがあります。

はくろ

≪白露≫ 9/7

「白露」は二十四節気の一つで、処暑から15日目。 草花に露が降りて白く光り始める季節です。露は、夜の間に気温が下がったこなで空気中の水分が水滴になり、草の葉などについたもの。夜の気温が下がってきた証拠でもあります。

しゆうぶん

≪ 秋 分≫ 9/22

秋分の日には、昼と夜の 長さが等しくなりますが短 この日を境に昼の日中の気気 くなっていき、日中の始も気 も目立って低くな中日 は、日本は法律で「祖先を り、日本はくなった人を り、日と定めています。

☆夏休み中の読書活動☆

44日間もあって、長いと思っていた夏休みも、過ぎてしまうとあっという間ですね。それぞれに、有意義な夏休みになったでしょうか?いつもは忙しくてなかなか読書をする時間が取れないという人も、夏休みを利用して読書をすることができたのであれば嬉しいです♪

夏休み中に読んだ本も、もちろん読書記録フォームから入力ができます!ぜひ、忘れないうちに入力しておいてください。目指せ、年間30冊読破!!

私はというと、今年は読書をする時間がなかなか取れませんでした…。時間は十分にあったはずなのに、「いつでも読める!」と思うと行動に移せませんね。今後は、読書の時間を日課に組み込もうかと検討中ロ今のところ、特にこれといって読みたい本も見つからず。最近話題の本は何でしょうか? 映画化されたものも多いので、そこから手を伸ばしてみようかな(*^^*)

☆本との出会い☆

本との出会いは、第一印象が大事だと感じます。タイトルだったり、表紙だったり、帯だったり。本を手に取った瞬間、心惹かれるものがあると、時間も忘れてその本に没入してしまうものです。そんな本に出会いたいですね。

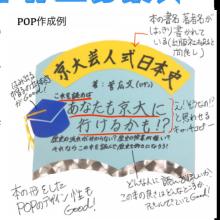
本のジャンルもいろいろとあるので、本選びは悩みます。だからこそ、みんなのオススメの本を教えてもらえると嬉しいです!

大ポップョンテスト作品事集を

既に取り組んでくれた人もたくさんいます! 〆切までまだ期間がありますので、ぜひ全員で参加しましょう 5 応募規定を満たしていれば、提出者全員に参加賞! 大賞・準大賞には賞状&記念品授与!!

詳しくは、「国語科 夏休みの課題」で 確認してください。

【校内締切】9月17日(火) 【提 出 先】各クラスの図書委員





「問題)

秋のお彼岸によく作られる和菓子はどれでしょう?

ア. おはぎ イ. ぼたもち ウ. 水ようかん

【前号の答え】イ. オオカミ

「オオカミ王 ロボ」は、シートンがアメリカ・ニューメキシコのクルンパを支配するオオカミのロボに挑んだ壮絶な物語です。シートンは、メスのオオカミ・ブランカに対するロボの深い愛情に感動と後悔を抱きました。



☆オススメの本☆

「絶滅体験レストラン もしも環境問題が13の飲食店だったら」

(山と渓谷社/刊 WoW キツネザル/著 澁谷玲子/イラスト)

絶滅体験レストランにようこそ!気候変動や生物 多様性の危機などを架空の飲食店という形で表した, ちょっとブラックな環境問題の本です。

例えば「山火事ラーメン」店の看板メニューは、山火事で焼けた野生動物で作ったチャーシュー入り激辛ラーメン。店に近付くにつれて、建物や道路が炭や灰で黒くなっているので迷うことはないそう。他にも、台風の巨大化がモチーフのメイド喫茶やゴミ問題を扱ったピザ屋など、個性的な13店舗が登場します。各店の紹介後、店のテーマになっている環境問題のポイントについて、詳しい解説があります。

斬新な視点で、難しい環境問題を身近に感じられる1冊です。



「はなしをきいて 決戦のスピーチコンテスト」

(理論社/刊 マギー・ホーン/著 三辺律子/訳)



学校のスピーチコンテストで優勝を狙うヘイゼルは、昨年の優勝者エラ・クインの打倒に燃えていました。エラは隣席の人気者タイラーの元彼女でした。ヘイゼルは、ある出来事をきっかけに、あまり接点のなかったエラからタイラーのことを相談されます。彼は SNS でエラに、セクハラ的なコメントを頻繁に投稿していました。

ヘイゼルは憤り、タイラーに忠告しますが聞く耳をもちません。先生に訴えても、タイラー悪知恵で彼女の方が悪者にされる始末。ヘイゼルは真実を広く訴えるために、起死回生の行動に出ます。

10代のセクハラ問題を取り上げ、友情の絆に胸が熱くなる物語です。



苗字の日

1870(明治3)年のこの日、戸籍整理のため、「平民苗字許可令」という太政官布告により平民も苗字を名乗ることが許されました。

「苗字」は「名字」とも書き、意味は同じです。戦後の1946(昭和21)年に発表された当用漢字表に「苗」の読み方として「みょう」が加えられなかったため、現在では「名字」を使うのが一般的になっています。

2023(令和5)年3月時点で、日本において最も人数の多い苗字は「佐藤」で、約184万人となって結ず。続いて2位は「鈴木」で約178万人、3位は「鈴木」で約178万人、3位は50日間では「七五三掛」「第門」にあります。読めます。計あります。読めます。計あります。計あるそうです!

青空になった けっしょう はっしょう としずかな としずかな としずかな とんでとんで とんでとんび しょう はん からんとしず かな しょう はん かい 青空

ヒコーキになったいつじ雲 おっかけたトンボ とんでとんでんがく

トンビになったいわし雲 おっかけたトンボ とんでとんでトンボ とんでとんでれる

秋の青空

阪田

寛夫